

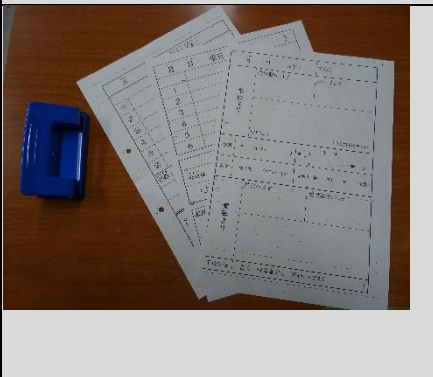
知的障害教育部門高等部2学年 職業 学習指導略案

学習グループ	高A2年山グループ	授業者	山本 英揮
時間	4時間目	場所	高A2年2組
単元名	穴開けパンチの使い方に慣れよう		
本時の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・穴開けパンチを使って、正確な位置に穴を開けることができる(知識・技能) ・穴を開ける際に配慮した点や努力した点などを発表できる(表現力) 		

本時の展開

時間	学習内容	指導上の留意点および配慮事項	備考
12:55	あいさつ	・あいさつをよびかける。	
	①穴開けパンチの使い方の復習	・穴の開け方についての手本を示す。生徒と一緒に穴を開ける。	
13:00	②穴開けパンチの練習	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の技量に応じて、ゲージなし(用紙の半分の折り目に印を合わせる)タイプとゲージありのタイプの2種類を使用する。 ・最初は1枚ずつ穴をあける。正確な位置に開けられた生徒から、複数枚まとめて穴あけをする。 ・速度よりも正確性が求められることを話す。 ・必要に応じて個別に支援を行う。 	穴開けパンチ(生徒用)8台
	③ファイルへのとじ込み	・穴をあけた用紙をファイルにとじこむ。	ファイル8冊
13:25	④発表	・穴を開ける際に気を付けた点やがんばった点を発表する。	
	⑤まとめ	・今回の活動が文書管理の面で活かせることを確認する。	
13:35	あいさつ	・あいさつをよびかける。	

使用した教材・教具（高等部 知的障害教育部門）

教材	説明
	<ul style="list-style-type: none">○穴あけパンチで連絡帳用紙に穴を開ける。生徒の実態に応じて、ガイド付きの穴あけパンチを使用する。○穴あけパンチのガイドに合わせて、用紙の左側に2か所穴を開ける。習熟度に応じて、複数枚の穴あけを行う。○生徒は教員に「できました」と報告を行う。○穴を開けた用紙をファイルにとじて完成する。